



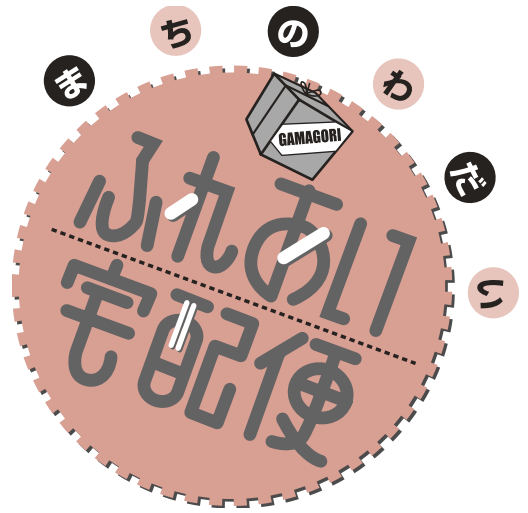
5月 9日

「早く、大きくな〜れ！」 棉の種まき、糸紡ぎ体験

総合学習の一環として、棉の種まきと糸紡ぎの体験学習が、西浦小学校で行われました。

五月晴れの下、5年生の児童が、元気よく校舎裏の花壇にとび出し、三河木綿工房「手織場(てばたば)」のスタッフの指導を受けながら、初めての体験を楽しみました。

5年2組の吉見康弘くんは「種を植えるときに、土を薄くかぶせるとうまく育つことを知らなかった。大きく育てほしい。」と、早くも秋の収穫を心待ちにしていました。



5月 10日

市のため、市民のため、 ガンバります！

市役所の新規採用職員が、市長とともにごみ収集の体験研修を受けました。

この研修は、行政の最前線の業務を体験することにより、昨今、社会問題となっているごみ問題の現状を把握することなどを目的に実施されています。

研修に参加した三宅志保さんは、「市民として自分ができること、職員としてすべきことを考える良いきっかけとなりました。」と、職員としての自覚を新たにしていました。



5月 13日

竹島を開いた恩人・滝^{のぶしろう}信四郎

海辺の文学記念館開館10周年を記念して、同館で企画展「滝信四郎と蒲郡」が開会しました。

滝信四郎氏は、静養で訪れた蒲郡を気に入り、この地に料理旅館「常磐館」を建設。その後も竹島橋、蒲郡ホテル、弘法大師像などの建設に多額の私財を投じ、観光蒲郡の礎を築いた人として知られます。

記念館では、滝氏ゆかりの施設が紹介された写真や資料が展示され、訪れた人の中には、当時の姿を懐かしそうに鑑賞している人もいました。

